

2014年8月20日

ゾーホージャパン株式会社

Active Directory アカウントロックの解除/パスワードのリセット をセルフサービス化するソリューションの提供開始

ゾーホージャパン株式会社(代表取締役:迫 洋一郎、本社:横浜市)は、システム部門や IT ヘルプデスクへの問い合わせの 30~50%を占めると言われる、Windows Active Directory(以下、AD)アカウントロックの解除/パスワードのリセットの運用工数を抜本的に効率化するソリューションとして、「ManageEngine ADSelfService Plus (マネージエンジン・エーディーセルフサービスプラス、以下、ADSelfService Plus)」をリリースし、2014年8月20日より出荷および販売を開始します。

ADSelfService Plus の製品概要 URL: http://www.manageengine.jp/products/ADSelfService_Plus/

30 日間無料評価版ダウンロード URL: http://www.manageengine.jp/products/ADSelfService_Plus/download.html

ADSelfService Plus は、AD のドメインユーザーのアカウントロックの解除やパスワードのリセットの運用をセルフサービス化するツールです。システム部門や IT ヘルプデスクを介さず、ドメインユーザー自身でアカウントロック解除/パスワードリセットを実行できます。その他、ドメインユーザー自身による連絡先などの AD 登録情報の更新、パスワード/アカウント期限のドメインユーザーへの通知を柔軟に設定する機能も提供します。これらの機能を活用することで、アカウントロックの解除/パスワードのリセットに対するシステム部門や IT ヘルプデスクへの負担を大幅に軽減できます。

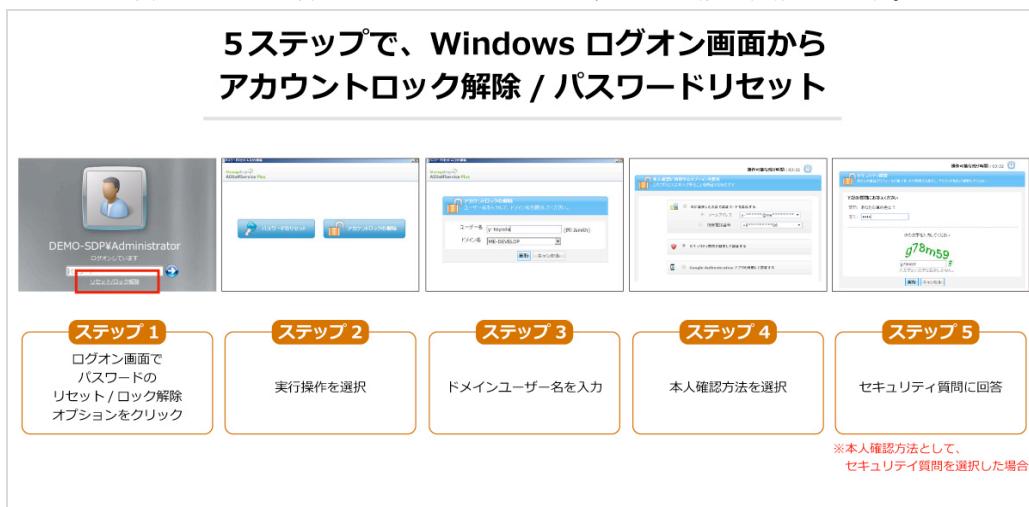


図 1:ADSelfService Plus を利用したドメインユーザー自身によるアカウントロックの解除手順

ADSelfService Plus は、AD のドメインユーザー数に基づくライセンス体系で提供されます。500 ドメインユーザーの場合、通常ライセンス 54.6 万円(税別、初年度保守サポート費用込)で提供します。大企業にかかるわらず、中堅規模の企業や組織でも導入しやすい価格設定です。導入前に動作検証が可能な評価版(30 日間無料)も提供します。

【特長】

- ドメインユーザーによるアカウントロックの解除/パスワードのリセット
ドメインユーザー自身が GUI からアカウントロックの解除やパスワードをリセットする環境として、GINA/CP クライアントを提供します。Windows ログオン画面(Ctrl+Alt+Del 押下)にアカウントロック解除/パスワードリセット機能を追加します。
- マルチファクタ認証によるドメインユーザーの本人確認
ドメインユーザーが AD のアカウントロック解除/パスワードリセットを実行する際に、次のマルチファクタ認証を用いて本人確認をすることでセキュリティを強化しています。
 - セキュリティ質問 (ユーザー自身のみが知っていることとして)
 - 携帯電話の SMS/電子メールへの確認コード (ユーザー自身のみが所持しているものとして)
 - Google Authenticator(スマートフォン向け Google 認証システムのモバイルアプリ型トークン)
- ドメインユーザーによる Active Directory 登録情報(連絡先)の更新
ドメインユーザー自身が GUI から AD に登録している連絡先情報を更新できる環境を提供します。

・ パスワード/アカウントの期限通知

- ・ パスワード/アカウント使用期限満了が迫っていることをドメインユーザーにSMS/電子メールで通知(リマインダー)
- ・ ドメインユーザーの上司や管理者向けに、リマインダーの送信ステータスレポートをメールで通知
- ・ AD のグループや OU ベースのポリシー設定により、いつだれに使用期限満了を通知するべきかをコントロール
- ・ 「段階的のパスワード/アカウント使用期限満了通知」機能をサポート。期限満了日の直前は、強制的にパスワード変更を促す文面にするなど、メール本文を自由にカスタマイズできます。

ADSelfService Plus の機能 URL: http://www.manageengine.jp/products/ADSelfService_Plus/features.html

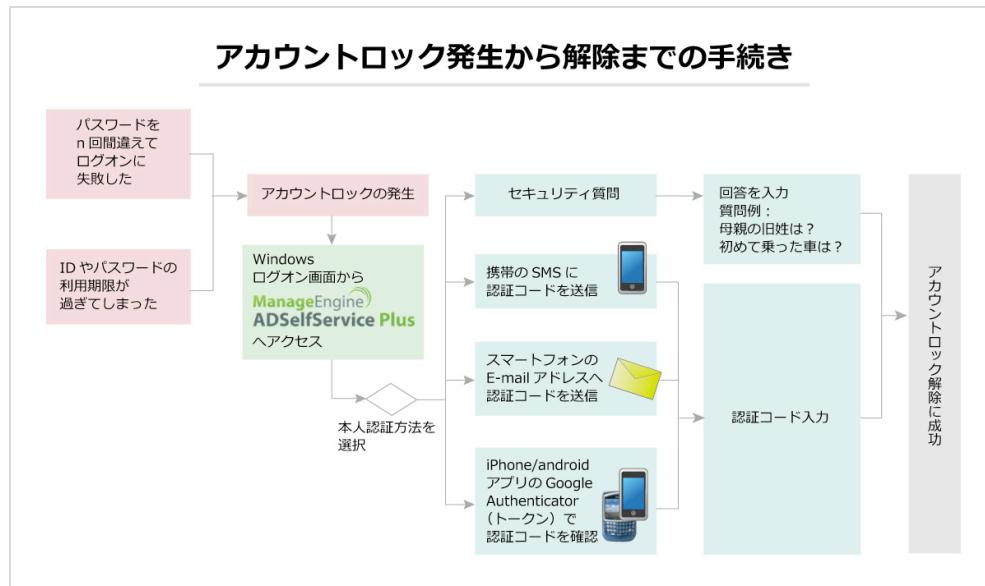


図 2:アカウントロックの発生から、ADSelfService Plus を利用したユーザー自身によるアカウントロック解除の手順

【ライセンスと価格】

Active Directory のドメインユーザーに基づくライセンス体系です。

Professional Edition	年間ライセンス料金 (消費税別、年間保守サポート付き)	通常ライセンス料金 (消費税別、初年度保守サポート付)
500 ドメインユーザー ライセンス	¥221,000	¥546,000
1000 ドメインユーザー ライセンス	¥340,000	¥840,000

ADSelfService Plus の価格 URL: http://www.manageengine.jp/products/ADSelfService_Plus/pricing.html

【セミナー情報】

Active Directory 管理製品の導入を検討している方を対象に、無料セミナーを開催します。導入に関する個別相談会も実施します。

セミナー開催日時	① 2014年9月5日(金) ② 2014年10月7日(火) 両日とも 15:00-17:00
定員	20名(1社2名まで、事前登録制)
会場/アクセスマップ URL	ゾーホージャパン みなとみらいオフィス(セミナールーム) http://www.zoho.co.jp/about/access/
お申し込みフォーム URL	http://www.manageengine.jp/news/event_ADManger_Plus_seminar.html

【ManageEngine Active Directory 管理ツール群の日本市場での展開について】

ゾーホージャパンが日本市場で展開するIT運用管理ソフトウェア「ManageEngine」には、3つのAD管理製品があります。セキュリティ・コンプライアンス監査対応を効率化するAD監査レポートツール「ADAudit Plus」、AD ID管理を効率化する「ADManager Plus」に加え、今回リリースするADアカウント管理をセルフサービス化する「ADSelfService Plus」です。日々繰り返し発生し、高負荷になりがちなActive Directory運用を効率化し、システム部門のTCO削減に大きく貢献します。

ManageEngine Active Directory 管理ツール群 URL: <http://www.manageengine.jp/products/windows-active-directory-tools.html>

【会社情報】

ゾーホージャパン株式会社は、ワールドワイドで事業を展開する Zoho Corporation Pvt Ltd が開発/製造したネットワーク管理開発ツールや企業向けIT運用管理ツール、企業向けクラウドサービスを日本市場に提供すると同時に関連するサポート、コンサルティングなども提供しています。ネットワーク管理開発ツール「WebNMS」は、シスコシステムズ、エリクソン、アルカテル・ルーセント、モトローラなど世界2万5千社の有力企業で採用され、ネットワーク管理のOEM市場でデファクト・スタンダードとして認知されています。また、WebNMSのノウハウや経験を生かして開発された企業向けIT運用管理ツール群「ManageEngine」は、世界9万社を超える顧客実績を誇り、国内でも販売本数を伸ばしています。その他、業務改善/生産性向上を支援する企業向けクラウドサービス群「Zoho」は、世界で1000万人を超えるユーザーに利用されています。

- お問い合わせ先: ゾーホージャパン株式会社 ManageEngine & WebNMS 事業部 営業担当: jp-mesales@zohocorp.com TEL: 045-319-4612
- ゾーホージャパン URL: <http://www.zoho.co.jp/> ■ ManageEngine 製品サイト URL: <http://www.manageengine.jp/>

本資料に掲載されている製品、会社などの固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。®マーク、TMマークは省略しています。